

伊那新校 校地選定について

校地検討部会

1 校地検討部会のまとめ

- （1） 新校の校地は、伊那北高校、伊那弥生ヶ丘高校のいずれかの校地を活用する。
- （2） 校地の決定は、「2 校地選定に係る視点と検討項目」に基づき、県教育委員会に委ねる。

2 校地選定に係る視点と検討項目

- （1） 校地・校舎に係る環境（位置・校舎に関すること）
 - 敷地（校地）の広さ
 - 学校へのアクセス
 - 近隣住民への影響
 - 部活動の活動場所の確保
 - 駐車場施設の確保
- （2） 通学環境（距離・方法・生徒の通学範囲に関すること）
 - 駅からの距離
 - 通学時の安全性
- （3） 学習活動を支える教育環境（主な公共施設までの距離に関すること）
 - 他の学校との交流の利便性
 - 地域との交流の利便性
 - 周辺の学習環境（自学・自習スペース）
 - 隣接施設（公共施設等）の有用性

3 校地選定にあたって特に留意してほしい事項

- 新校は、早期に開校し、新たな学びを実現するための新たな施設・設備の導入を要望する。